





広島市原爆死没者慰霊式並びに  
平和祈念式に参加して  
大矢淳子



77年前のあの日の暑さを思わせるような蝉の声に包まれた。原爆死没者慰霊式と平和祈念式が始まりました。日本被爆者協会代表委員坪井直さんははじめに、8人の原爆死没者の名簿が原爆慰霊碑に納められました。私は、千葉県の遺族代表としてこの式典に参加させてもらい、父を含む3万人あまりの犠牲者の御霊に祈りを捧げることができました。

就任後初の出席であったこと、また国連トップとして12年ぶりにグティレス事務総長が原爆の日とが注目されました。ロシアのウクライナ侵攻を機に核抑止論が広がる中、岸田首相は、非核三原則を堅持すると明言しました。が、核兵器禁止条約については、方、グティレス事務局長は、核の脅威が世界各地で急速に広がっているとして、核の脅威に對する唯一の解決策は核兵器を一切持たないことだ」と述べました。

次に、広島では被爆者の体験を継承・発信する活動が活発に続けられており、訪問するだけで学びがあること。今回の短い滞在でも、ローカルテレビでも、多くの中学生の原爆犠牲者を出した「建物疎開」について初めて知ることができました。

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて

今年28人の都道府県遺族代表は27名で、選出された。岸田文雄の首相にとつて



式典は、今回3つの実感を強く実感しました。式典に出席し、3つの実感を強く実感しました。式典に出席し、3つの実感を強く実感しました。

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま

3つ目は、原爆の非人道性を世界の人に伝えるため、英語での情報発信が必要なこと。グローバルに活躍する友人は、式典がなぜ英語でないのかと疑問を呈している。朗読劇の英語版をぜひとも実現したいと思いま



約900人がお亡くなりになった。約900人がお亡くなりになった。約900人がお亡くなりになった。

長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典への参加報告  
眞下美津子



2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

2022年8月9日、祈りに包まれた長崎の空は、途方もなく青く、蝉の鳴き声は降るようになり、空も同じように明るかった。7年前の空も同じように明るかった。

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く



平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

平均年齢84歳を超えた被爆者が、自身の実験を語る日は、それほど多く

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。

残っている記憶、ノーマーという思いを風化させない。私たちが覚悟と努力にかかっている。







「核なき世界」へむけて

な核国をのけ当の議行日ンのペ兵器ンレスのわた戦ナシ模初が8ザま日年初
っあ廢代ク語強、て非不い、事べー器トクト議第れ危争軍アにの出0しウ6の核
てふ絶表とメり化核た人參、共務局ト(絶縮ンダ外務約の威略るんのだ倍した。国も含のオ
いれる目市ト氏は締会熱が約 意約かを器会を1イ

点すなPのを米しので え聞慮や議声の た。もをにもい「加ま機国兵性か、のし、
は、今、回、その会、克服の注、目、ま、う、N、来、有、は、ま、と、つ、

いにす止てのには だ日存在 架保か、政、う、会、目、あ、現、さ、を、始、国、す、は、作、目、乏、ま、を、設、約、評、約、で、恵
ます。期る条い協向加会 った本の感、を、け、有、参、府、議、で、標、つ、あ、状、安、を、探、を、始、国、す、は、作、目、乏、ま、を、設、約、評、約、で、恵

「求める千葉の会」
(日本政府に核兵器禁
止条約の署名・批准
を求め署名の略称)
担当から報告です。
今年9月で友愛会閉
連で4、000筆を
超えました。皆様の
ご協力に感謝いたし
ます。しかし、4、0
の通過点にすぎませ
ん。コロナ過は一進
一退いまだ脅威では
ありませんが、少しづ
つ会合の機会も増え
てまいりました。
『求める千葉の会』
では、9月に諸団体
が集まり、今後の活
動計画を議論してお
せいで、順次報告さ
途切れたこと、なく、
署名活動は続いても
多いです。1筆でも
多く、私達の反核心
を表明すべきです。
「核」をこの地上か
ら無くす迄頑張りま
す。

「日本政府に核兵器禁止条約の署名、批准を求める千葉の会」

新型コロナ感染のた
め中止になっていた、
研修会が3年ぶりに、
8月25日県庁南庁舎
にて開催されました。
本来であれば友愛会
の相談員全員および保
健所の担当者全員が参
加する予定でしたが、
健康上の理由で、限
りなく、1人が対象と
なりました。

県主催による 相談員研修会

署名担当 平山晃
署名は自筆で、ご不
明な点は、友愛会
へ、フアクシミリが
便利です。火曜日、
金曜日には、直接お
電話下さい。当番が
対応します。さらな
おり、1筆をお待ちし
ております。

かりやすくと、被爆者
に寄り添おうと、被爆者
姿勢に安心感を覚え
ました。
顔交わりの場も持てる
ど、交流の場も持てる
した。
の要望から、友愛会
の被爆者から、本県
の手当の申請者、周知
に、申請の折、必ずし
て、申請の折、必ずし
申す、申請の折、必ずし
護の手当の申請者、周知
一時、申請の折、必ずし
い、申請の折、必ずし
慰、申請の折、必ずし
者、申請の折、必ずし
祭料、申請の折、必ずし
込書、申請の折、必ずし
頂きたい旨をお願
し、

冬休みのお知らせ!
友愛会事務所は以下の通り冬休みを取らせて頂きます。
12月27日(火)
~1月3日(火)

記・児玉三智子

記・須田裕見子



友愛会賛助会員／  
俳優・語り手  
岡崎弥保



井上ひさし「父と暮せば」を毎年原爆忌に上演するよ  
うに九十年が経つ。振  
返ってみると、私は  
この作品と向き合う  
原爆のことはまる  
く知らなかったと、つ  
福吉美津江という  
被爆者の娘を演じる  
にあたって、悪戦苦  
闘などという言葉で  
は到底表しきれない  
私の俳優修業は始  
まった。  
“生き残ったヒバク  
シャになる”  
それがどんなに過

酷で辛くて耐え難い  
ものか想像もつかない  
ことだけれど、改  
めて歴史を知り、被  
爆地を訪ね、資料を  
読み、絵や写真を  
見、被爆者から直接  
話を聞いて、想像す  
る。ヒバクシャの思  
い。美津江の心の  
奥にあるものを。  
そんな日々の中で  
友愛会の方々を知り  
合う機会に恵まれ

被爆者たちが団体  
を作り、全国各地で  
活動をしてきたこと  
を知った。遅ればせな  
がら、私にもできる  
ことがあるならばと  
賛助会員になり、二  
〇一五年から千葉県  
原爆死没者慰霊式典  
の司会を担当させて  
いただいている。  
当時の慰霊式典は  
野外で、実際の慰霊  
碑の前で行われてい  
た。  
私はその慰霊碑の  
左下に書かれていた  
言葉に深く心打たれ  
た。二年目も引き続  
き司会をさせていた  
だけることになり、

私は思い切って、慰  
霊碑左下の文章を式  
典内で読み上げたい  
と申し出た。友愛会  
の方々には快く承諾し  
てくださり、以来、  
新合祀者名を披露す  
る際に慰霊碑に刻ま  
れた次の文章を読み  
上げるのが恒例とな  
った。  
一九四五年八月六日  
九日、広島と長崎の空  
に天を裂く閃光がは  
しった。

数十万人の生命は地  
上から消えた。  
生き残った被爆者は  
放射能の病苦と貧困と  
差別と政治の無視に耐  
え、ひたすらに戦後の  
日本を生きた。

その日の記憶をい  
ずみ、再び核戦争のお  
き、再び核戦争のお  
ぬことを願ひ、その苦  
難がやがて大地に芽吹  
く一粒の麦たらんこと  
を信じて。

大江健三郎氏は  
『ヒロシマ・ノー  
ト』の中でこう言  
う。「僕は、そうし  
た自分が所持してい  
るはずの自分自身の  
感覚とモラルと思想  
とを、すべて単一に  
広島のヤスリにか  
け、広島のレンズを  
とおして再検討する  
ことを望んだので  
あった。」  
私も、かくありた  
いと願う。

今年から「\*2 ひ  
ろしまのピカ」の朗  
読を一〇〇回めざ  
す、と改めて決意し  
た。その第一歩を友  
愛会語り部研究会で  
踏み出したことを本  
当にうれしく思っ  
ている。

人類はいまだ核の  
脅威の真つ只中にあ  
るが、ヒバクシャの  
魂を心に刻みなが  
ら、私は語り続け  
ていきたい。

\*1 原爆をテーマにした父と娘  
の二人芝居。

\*2 原爆の図を描いた画家丸  
木俊が子どもたちに原爆を伝  
えるために作った絵本。

「被団協」新聞に連載 500 回 今夏刊行

おり鶴さん 西山すすむ / 作  
発行：書肆侃侃房

1979 年から被爆者に優し  
く寄り添い、励まし続けた  
マンガ「おり鶴さん」



時代背景解説やコラ  
ムを交えおよそ 40 年  
500 回の連載からの  
ベストセレクション

著者プロフィール 西山すすむ  
1928 年生まれ。17 歳の時、勤務していた三菱  
長崎造船所で被爆。救護班として爆心地付近を  
縦断し、焼け焦げた死体などを目にした経験  
を持つ。子どものころから絵が得意で、1960 年  
代から漫画家として本格的に活動する。世界各  
地で核兵器廃絶を訴えたほか、自らの被爆体験  
を描いた紙芝居を携え、子どもたちへの被爆体  
験講話も続ける。

友愛会にゆかりの深  
い漫画家西山すすむ  
（本名西山すすむ）は  
旧・松戸市原爆被爆者  
の会の役員もされてい  
ました。今般西山さん  
の「被団協」新聞掲  
載 500 回記念での  
漫画本が出版されま  
した。（書店で 150  
0 円＋税で入手可能）

被爆の語り伝え研究会（語り部研）  
令和 4 年度第二回語り部研開催のご案内

左記の通り令和 4 年度第二回語り部研を  
開催します。どなたでも参加できますの  
で、友愛会事務所まで FAX・電話にてそ  
の旨お知らせください。また、語り部活動  
をなさった方は、報告書を早めにご提出お  
願いたします。

11月22日（火） 13時15分開会

於・稲毛区轟公民館会議室

# 「50周年を祝う会」開催のお知らせ

この度弊会は結成50周年を迎えました。ここに左記の通り「祝う会」を開催する運びとなりました。関係各位には既にご案内状を差し上げておりますが、改めてお知らせいたします。

日時：令和4年10月13日（木）

11時30分受付開始

12時30分開宴

14時30分終宴

場所：京成ホテル ミラマーレ

16階 スカイバンケット

会費：1万円（お祝い金として）

なお、10月9日以降のキャンセルについては「会費1万円」を申し受けさせていただきます。



## 令和4年度 指定医療機関 被爆者健診日程

◆まくはり診療所健康管理センター（電話043-276-1851）

一般健診±二世健診 11月6日（日）実施

◆二和ふれあいクリニック（電話047-448-7118）

一般健診±二世健診 10月2日（日）実施

\*詳細はまくはり診療所、二和ふれあいクリニックそれぞれから、受診該当者の皆さんに連絡するとのことです。

## 令和4年度

### 保健所 被爆者健診日程

市川保健所と松戸保健所は今年度上期・下期は被爆者健診をコロナ禍のため実施することができません。受診希望者は県指定の医療機関で受診してください。

今回の友愛会ニュースは 1月1日付で発行します（新年号）

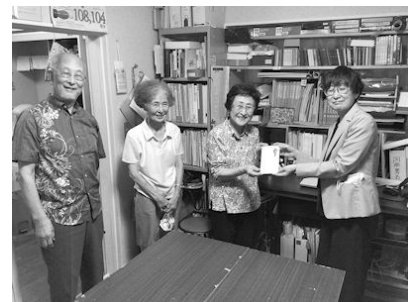
## ありがとうございました

寄付金をご恵贈戴きありがとうございました。友愛会は多くの皆様に支えられていることに感謝申し上げます。（令和4年9月8日現在）

- ◆863,965円 生活共同組合コープみらい千葉県本部
  - ◆50,000円 上川渥
  - ◆30,000円 国民平和大行進松戸実行委員会
  - ◆10,000円 生島文子、松戸市平和委員会、山口誠雄、児玉三智子
  - ◆9,000円 大澤英明
  - ◆8,000円 小林幸子
  - ◆5,000円 岩本美津子、木村邦子
  - ◆3,000円 岩本てるひ、比留間克子
  - ◆2,000円 熊谷弘美
  - ◆1,900円 緑川公子
  - ◆1,900円 中村昭夫
  - ◆1,000円 若野和枝、木原ヨシ子、夏目侑子
- （敬称略）

## 多額のご寄付に感謝します

7月19日午後、生活協同組合コープみらい千葉県本部の首藤英里子様・河田和夫様が当会事務所に来られ、多額（左記の通り）の寄付の目録を持参されました。児玉、木村、永山で対応させて頂きました。これは被爆体験談聞き取りの冊子「原爆投下後の70年 今なお」頒布代金員で、実行委員会の委員総意での友愛会への寄附というものです。



## 編集後記

★ 今号は原稿がいろいろあり、久しぶりに紙面は8頁と賑やかにになりました。編集者としては嬉しいです。

★ 新型コロナウイルス感染者数は7回目のピークとのことです。少しずつながら静かになっていくのは高齢者にとってはありがたいことです。

★ しかしロシアのウクライナ軍事侵攻は非常に悲しい事実です。日ごろ核兵器の無い恒久平和をと訴え続けている私ども被爆者にとって耐えがたい悲しみです。どうやらたった一人の独裁者プーチン大統領の暴走としか思えません。力に寄り国士を広げる野望、取り戻したかったら力を取り戻せという考えは「ノーモア○○○○」とはほど遠い考えですね。

★ 次号新年号では楽しい話題が増えることを思わずにはいられません。

(IN)



友愛会  
関連URL